

ふれあうナカマ 育む見守る



雪の降る日もクロスカントリースキーを練習します。一生懸命(けんめい)滑って、体はぼかぼかです

鳴子小学校では毎年1月、スキー学習をしています。私たちは雪が降るころになると「今年もいよいよ始まる」と、わくわくしています。

スキー学習

雪景色の美しさから元気

校庭に雪が積もると、雪をならしコースを作ります。授業だけでなく、休み時間や放課後にも練習できるようにします。スキー学習はアルペンと、クロスカントリーに分かれて行います。スキーの技術だけでなく、あきらめない心と自然を楽しむ心も学ぶことができます。滑っているときは、寒くて苦しくてとてもつらいのですが、ふと、顔を上げると、雪景色の美しさに元気をもらうことができます。スキーをしているときのみんなの顔はとても真剣で、かつ、さわやかです。

スキー学習のまとめと



編集委員 砂金天輝、小山菜葉、佐々木麗華、伊藤理之、遊佐大和、只野帆希佳、戸部涼羽、竹内乃愛(6年) 指導教諭 佐藤静香

鳴子小

学校名 大崎市立鳴子小学校
所在地 大崎市鳴子温泉湯元29
電話 0229(82)2106
校長 丹野 哲也
児童 56人



こけしを大切に

鳴子小の昇降口には、たくさんさんのこけしがかざられています。鳴子はこけしが有名で、たくさんさんのこけし屋さんがあります。高学年になると、こけし職人さんに絵付けを教わります。学校の体育館はこけしの形をしていて、そこで行われる「全国こけし祭り」も有名です。これからも伝統的なこけしの文化を大切に守っていききたいです。



次回は
城南小(多賀城市)
東郷小(登米市)

西山小

学校名 仙台市立西山小学校
所在地 仙台市宮城野区燕沢2の23の1
電話 022(252)0570
校長 片岡 有吾
児童 294人



みんなでダンス

西山小には「にしにゃん」というキャラクターをモチーフにした「にしにゃんダンス」があります。1年生を迎える会や6年生を送る会のときに全児童で踊ります。動きがとてもシンプルなダンスなので、1年生でも簡単に踊ることができます。10年も続いている西山小の伝統のダンスを受け継いでいきたいと思います。

ウサギ飼育

触れ合い命の大切さ学ぼう



新しい仲間が増え、ウサギ小屋はにぎやかになりました=7月

西山小学校にはウサギがいます。今まで小屋にいたのは「くりぼう」1羽から3羽が引越してきました。

3羽の引越は6月の始業式で、校長先生が紹介してくださいました。新しい仲間が来て、子どもたちは大喜び。放課後、ウサギ小屋に行く人が増えて大人気です。名前は、飼育委員会がアンケートを集計し、毛が真っ黒の「チョコ」、首元が白い「オレオ」、少体が大きくて首に白い模様がある「クッキー」に決まりました。



編集委員 石坂愛莉、柊津葵、松本愛柚夢、鈴木舞歩、高橋真央、寺崎結奈(6年) 指導教諭 小野寺貴良、菊地公明

ウサギとの触れ合いを通して「命の大切さ」を学んでいます。くりぼうは、残念ながら8月に12年間の生涯を閉じました。これからは、新しく来た仲間をくりぼうよりも長生きできるように大切にお世話していきます。